

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/07/29

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.83	-0.10
JPY/THB	0.2986	-0.0013
USD/JPY	109.91	0.13
EUR/THB	38.87	-0.03
EUR/USD	1.1845	0.0028
USD/CNH	6.486	-0.041
SGD/THB	24.20	0.00
AUD/THB	24.20	-0.03
USD/INR	74.38	-0.09
USD Index	92.32	-0.11

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.814	0.000
10Y (THB)	1.590	0.000
5Y (USD)	0.711	0.012
10Y (USD)	1.233	-0.008

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,799.7	-0.1
WTI (Oil)	72.39	0.74
Copper	9,686.0	-72.5

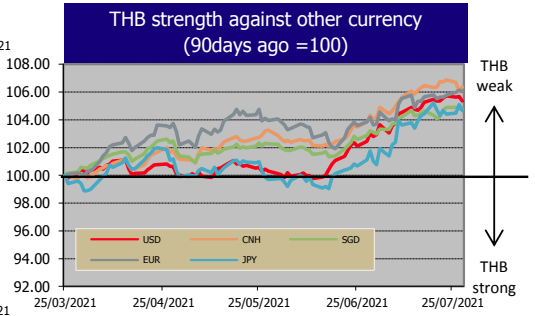
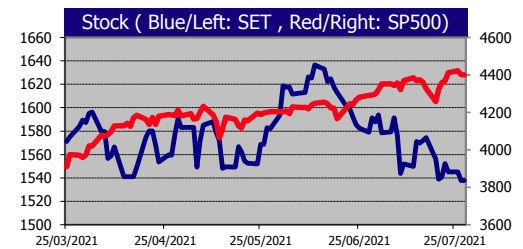
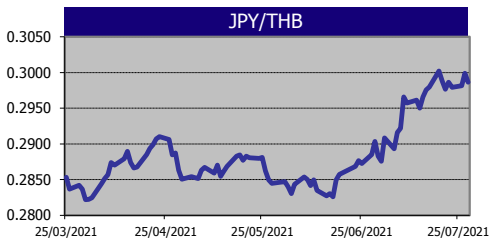
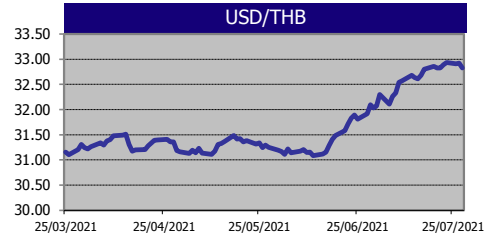
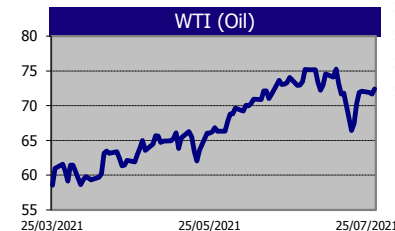
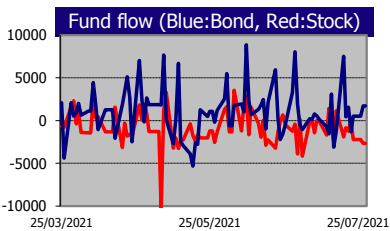
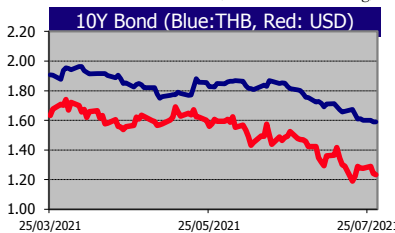
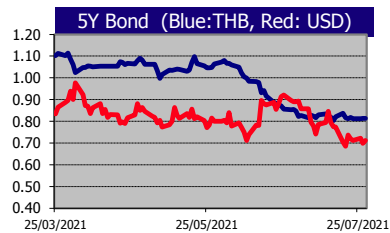
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,537.63	0.00
NIKKEI (JP)	27,581.66	-388.56
DOW (US)	34,930.93	-127.59
S&P500 (US)	4,400.64	-0.82
SHCOMP (CN)	3,361.59	-19.59
DAX(GER)	15,570.36	51.23

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,651)	0.0
Bond net flow	1,705	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパート

・ドルパートは横ばい推移。27日のドルパートは32.90近辺でオープン。日本とタイの祝日明けに加え、月末SPOT末日に当たることから、多くの実需決済が重なり、ドルパートは実需フロー主導の中、一時33.00直前まで上昇。しかし節目をブレイクできずに折り返すと、その後は動意にかけける展開となり、オープン同水準にてクローズ。翌28日はタイが祝日となる中で、FOMCを迎えるが、金融政策は据え置きとなり、テーパリングへの議論を進めるとの内容が示されたものの、その後のパウエルFRB議長からは引続きハト派スタンスが確認され、ドルパートは32.85近辺まで下落してクローズした。

●ドル円その他

・ドル円は小幅安の展開。27日は110.25円近辺でオープン。中国株が続落し、リスクセンチメントの悪化が上値を抑える中、ドル円は海外時間に109.60円近辺まで下落。翌28日は注目のFOMCを向かえ、結果発表前には110.20円近辺まで値を戻すが、パウエルFRB議長のハト派スタンス継続を受け、ドル円は売りが優勢となり、109.90円近辺まで下落してクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

昨日開催されたFOMCでは、事前予想通り米金融政策の現状維持が決定されました。またテーパリング開始時期については、今後複数の会合で何らかの決定がなされる可能性が示唆され、またデルタ株によるCovid-19感染再拡大については、リスクは認めつつもワクチン接種の進捗を根拠にそれほどの脅威とは見ていない姿勢が示されました。

一方、3月に1.7%台だった米10年債金利は、足元1.2%台で推移し、特に期待インフレ率を差し引いた実質金利が過去最低水準のマイナス1.17%まで低下したことが注目されています。それでも欧州に比べると相対的に金利水準は高く、新興国対比デルタ株による感染再拡大の脅威は抑えられており、結果として為替はドル買い基調が続いています。ドルタイパートにおいても、タイ国内ロックダウンの効果が出てくるまではパート安トレンドが続かざるを得ないと考えます。(池澤)